IATF16949：2016認証取得PJタイムスケジュール　ISO9001導入済みの場合

コンサル対象　審査機関　企業側自主的に運用する事項

	PJ作業項目	経過月 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
準備	1. PJ発足／オリエンテーション																
	2. PJ実行計画書作成																
	3. 適用範囲の決定／サイト、施設、製品の範囲、特定顧客の確認																
規格	4. IATF16949：2016規格解釈研修																
文書作成	5. 文書作成計画																
	6. 品質マニュアル見直し作成～制定																
	7. 規定文書見直し作成～制定																
	8. 基準書、標準書見直し作成～制定																
	9. 記録様式作成																
	10. QMS運用後の文書の見直し～改訂																
コアツール	11. 統計的手法基本研修																
	12. APQP＆CP先行製品品質計画／構築																
	13. PPAP生産部品承認プロセス／構築																
	14. SPC統計的工程管理／構築																
	15. FMEA故障モード影響解析／構築																
	16. MSA測定システム解析／構築																
MS	17. 品質方針・目標・方策作成																
	18. 教育訓練計画見直し																
	19. 内部監査計画作成																
運用	20. 教育訓練の実施																
	21. QMSの試行・運用～手直し																
	22. 内部監査員研修																
	23. 内部監査の実施																
	24. 検証活動の結果の分析																
	25. マネジメントレビューの実施																
	26. 模擬審査／認証審査前対策指導																
顧客要求事項	27. 特定顧客の要求事項確認																
	28. 特定顧客の要求事項実践～パフォーマンス記録																
	29. 同上にかかる検証～評価																
審査	30. QMS文書審査（第一段階審査）																
	31. QMS実地審査（第二段階審査）																

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
IATF／QMSコンサルティング（訪問）	○ ○	○			○	○	○	○						○	○	○	10
IATF／QMSコンサルティング（WEB）		○	○ ○	○ ○	○	○	○	○						○	○	○	12
内部監査員研修（プロセス監査）						◎◎											2
顧客要求事項／構築・運用コンサルティング（訪問・PPAP等）				○			○										2
コアツール研修			◎◎														2

◎1日研修（7時間／回）　○半日研修（4時間／回）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
メール添削指導																